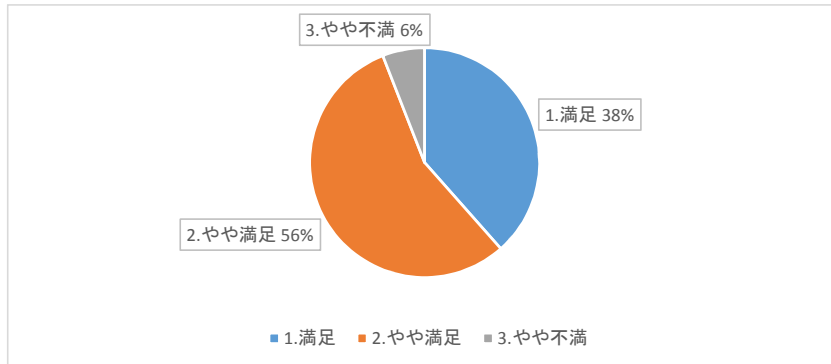


アンケート結果

講演について

有効回答数:286 (研修Ⅰ・Ⅱ 合算)

(1. 満足:110 2. やや満足 :159 3. やや不満 :17 4. 不満:0)



<講演の感想>

- ・事務職員出身の先生で共感が持てた。
- ・今後の事務職員としての仕事のあり方を示唆していただいた。
- ・少し難しかった。
- ・新学習指導要領の理解も深まり、とても貴重だった。事務職員としての関わりも見えて良かった。
- ・これまでに聞いたことのある内容で、具体性に欠けたところが残念だった。
- ・地域連携の例がコミュニティスクールというのも教科書どおりであった。ただ、地域と関わる時のリスクはいつも有り意思決定の場に初めからいるという話は参考になった。
- ・他の学校事務職員との連携した話が聞けなかったのが残念だった。
- ・パワーポイントの字が小さくて見えにくかった。(多数)
- ・まだまだ学校のことを知れていないのでくわしいこと事はわからないが、事務職員の役割の広がり勉強できた。
- ・教育課程について関わる必要性を感じた。
- ・とても盛りだくさんで、たくさん準備していただきありがたかった。
- ・質問に対する答えになるほどと思う点が多々あった。
- ・配付資料に書かれていない話も聞きたかった。
- ・学校の今後について知見を深めることができた。
- ・2時間の講演はつらかった。
- ・阪事研研究大会(1/25開催)の記念講演の講師さんとテーマが近いかも。
- ・事務職員の立場でも教育課程を知っておくことは大切だと思った。
- ・これからの事務職員・学校についてわかりやすく丁寧に説明してくれて良かった。
- ・教育課程についてもう少し勉強しないといけないと気づきました。
- ・もう一度聴きたい。
- ・いろいろな視点から学校は開かれた存在であるべきなのだとわかった。
- ・今後の指導要領改訂について自分でできることを考えるキッカケとなった。
- ・時間が足りなかった、もう少しくわしく聞きたかった。
- ・わかりやすかったが、逆に言うとし新しい知識として得られることは無かった。
- ・今から事務職員がどの方向を見て進めばいいのか考えることが具体的になってきた。
- ・質問に対しての答えの方が具体的でわかりやすかった。
- ・愛知教育大で教育ガバナンスコースができたことは知っていたが学生が何を学びどんな事務職員を目指しているのかというあたりに興味がある。
- ・カリキュラムマネジメントにかかわっていく必要があると感じた。
- ・学校事務職員の目線でわかりやすく話していただいた。
- ・愛知教育大学で学びたいと思った。
- ・業務量が増加するのは明らかで、求められる役割を果たしていけるか不安である。
- ・最近言われている話だが再確認できた。
- ・学習指導要領の内容を理解し、何が求められているか自ら考え実行していくことが必要だと感じた。
- ・中教審「学校における働き方改革特別部会」の話を聞くことができて良かった。
- ・変わっていく学校現場について必要なこと、その対処を考え続けていくこと、行動することが大切だと思った。
- ・最後の業務改善のところをくわしく聞きたかった。
- ・積極的な質問が出て良かった。
- ・内容をかみくだき、声のトーンもよく聞きやすかった。
- ・事務職員が更に学校現場で活躍するために大切な話だったと思う。
- ・今の話を聞くことができ、全国的な傾向が把握できた。
- ・もっと時間を取って欲しかった。
- ・よく見えなかったので資料データを配信して欲しい。
- ・難しかったので資料を読み直そうと思う。
- ・質疑応答のような講師の体験をもっと聞けたら良かった。
- ・取り組むべき課題を今一度考えたいと思う。
- ・教員だけの課題と思っていたが、事務職員としてかかわるべきだと認識できた。

- ・事務職員だけでなく学校組織の課題だと考えさせられた。
- ・事務職員の役割について、もう一步踏み込んだ話が聞きたかった。
- ・新学習指導要領も大事だが業務が増える一方で、減らすという観点が必要ではないか。
- ・現場を多忙にしているのは新しいことが増えているからではないか。
- ・新学習指導要領も大事だが仕事を減らすという観点やPDCAサイクルの考えも必要ではないか。
- ・聞いたことをすぐに反映するのは難しいが、いずれ自分が関わっていくことと捉えて勉強を続けていきたい。
- ・地域との関わり方について考えさせられた。
- ・どこかで聞いたような同じような内容。
- ・解説だけの内容でした。
- ・自分の仕事と繋がりにくい。
- ・わかりやすく、今後の事務職員のあり方について考える良い機会を与えていただいた。
- ・話の流れが速くて解釈が難しかった。
- ・チーム学校としての事務職員の役割をわかりやすく話していただいた。
- ・事務と言っても、いろいろな仕事があるのだなと思った。
- ・今後の課題を知ることができた。
- ・カリキュラムマネジメントについてくわしく説明をしていただき良かった。
- ・文科省の資料を下敷きにした総論の話が少し長かった。
- ・「社会に開かれ・・・」となるようにさまざまに協働していかなければならないと思った。
- ・新教育課程についてよくわかった。
- ・児童生徒だけでなく事務職員としても、これからのAI社会で身につけていくべき事がわかった。
- ・事務職員が学校で置かれている立場について今後の考え方について再確認できました。
- ・働き方改革のことに触れられており、その分野の意識改革を事務職員発信でやっていきたいと思った。
- ・現実を見ると実態とは大きく離れた内容と感じていますが、今後意識していけないといけない内容でした。
- ・これからの事務職員のポジションの大切さがよくわかり、研修内容をしっかり自分のものにするべく努力しなければと思いました。
- ・とてもわかりやすく、これからどう関わっていったら良いかが見えてくる研修でした。
- ・同じ職種を経験されていることもあり、問題点などもよく理解しておられて勉強になりました。

今求められているものが具体的に述べられていて良かったです。しかし、それを今の給与体系の事務職員にどこまでできるだろうかと思うところもあります。

- ・文字が小さく読みづらい(5件)
- ・後半の事務職員の部分が走り気味だったのが残念。
- ・理想のこれからの事務職員像と現実の日常の溝が縮まるよう努めたい
- ・それぞれのキーワードについて詳しく説明されてわかりやすかった
- ・難しい内容だったが、勉強になりました。
- ・事務職員として仕事をされていた先生のお話なので、とても興味がもてました。
- ・大変参考になるお話を聞くことができ、ありがとうございました。ただ、資料が見にくかったのが残念です。
- ・新学習指導要領についてカタログ的に並べたもの。もう少しテーマを狭く、深みが欲しかった
- ・盛りだくさんな内容で、何を自分ができるか課題が多すぎた
- ・とても分かりやすい講演でとても勉強になりました。
- ・新しいことを始める時の負担感を楽にすることができたら、日々の仕事も充実すると思いました。「NO」と言わない前向きな考えで仕事に取り組みたいなと思います。
- ・経験年数が少ない方も聞いておられるということで、新学習指導要領の全体像・エッセンス等について平易にわかりやすく説明して下さい、本当に良かったと思っています。確かにもっと深く知りたい方には物足りなさがあったとは思いますが、これをきっかけに今後は自分から学ぶ姿勢で臨んでいただければよいと思います
- ・たいへん語り口も柔らかくわかりやすくお話していただきましたので次年度も同じ講師さんでお願いできないでしょうか？
- ・人物金情報「時間」＝大切さが理解できました。
- ・内容は大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ・難しかった。
- ・勉強になりました。
- ・少し難しかったです。
- ・ハードルが高いと思いました。まず、学級から変化していきたいです。
- ・事務室としてかわり方を教えていただけました。
- ・事務職員のかかわり方が難しいと感じた。事務職員の温度差があるので経験や臨時では難しいこともある。
- ・たくさんの意見が聞けて参考になり有意義な時間が過ごせました。
- ・新学習指導要領の改訂部分について分かりやすく、とても勉強になりました。コミュニティスクールや共同学校事務室については、知識としては知るものの制度が導入されておらず、学校に取り入れることができない。

現状で取り組める部分は少ない。

- ・事務職員を経験された方のお話だったので、実体験も交えながら聞けて良かったです。
- ・同じ事の繰り返しでなく、自分からのアプローチが必要である事に気づいた。
- ・分かりにくい部分が多かったです。
- ・元事務職員の方だったので、同じ目線で話をされていたので聞きやすく理解しやすかったです。
- ・具体的な内容を聞きたかった。(愛知県の実情や共同実施について)
- ・仕事をする上でとても大切なことを学ばせていただけて、とても有意義な時間でした。これからも定期的に講義を受けさせていただけたらと思います。事務職員をされていた方が大学で研究をされていること、愛知の事務の方が大学で学ばれていることなど全て驚き刺激を受けました。
- ・新学習指導要領の内容(概要)を聞くことができ良かったです。講師の先生の個別具体的な実践をもう少し聞くことができればなと思いました。
- ・あらためて「地域」を意識させられた講演だった。
- ・事務職員の新学習指導要領への関わりを分かりやすく教えてもらえました。
- ・講演はとても有意義でした。
- ・内容もりだくさん良かったです。
- ・改めて今後事務職員に求められるものは大きいのだと感じました。
- ・新しく始めるときはリスクはつきもの。でもそれが今後につながるところに共感がもてた。
- ・最初は少しむずかしそうと思った。でも研修後には、こういうことが必要！！と強く思いました。
- ・元事務職員の方ということで、お話の内容がとても興味深いものでした。
- ・新学習指導要領について学ぶことができ、どうしていけばよいか考えるよいきっかけになりました。

- ・私自身が今学びたい、学ぶべきことを聞くことができて、大変嬉しく思いました。
- ・新学習指導要領についての講演や研修を、来年度も行ってほしいです。
- ・すごく早口で、聞き取りにくかったのが少し残念です。
- ・新学習指導要領がわかってきて良かった。
- ・これから求められる事務職員のあり方の難しさを感じた。少しでも理解し、実践につなげれば・最後が駆け足になったのが残念です。
- ・カリキュラムマネジメントへの関わり方について、あらためて考えることができました。
- ・新学習指導要領について理解を深められる良い機会となり、とても良かったです。
- ・もっと具体的な例などを聞きたかった。
- ・地域コミュニティに仕事を投げてしてもらうのがよいと言われていたが、やってもらえない時はどうすればよいのかな、と思った。
- ・新学習要領の各教科の具体的な中身が聞ければなお良かった。
- ・新学習要領について詳しく聞く機会が出来てよくわかりました。
- ・新学習要領と事務職員の関わりについて知る事が出来て良かったです。
- ・とても勉強になりました。
- ・講演の話は兵庫の学校事務への喚起なので、つかさどるの内容による変化を求められる来る時代になりそうである。